



週報

カトリック 園田教会

A年

2014年
6月15日(日)

No. 1904



6月15日(日) 三位一体の主日(祭日)

ミ サ・聖体礼拝 9:00 ボナツィ神父

今日の聖歌と祈り

- 入祭の歌 : 典礼聖歌 39 神の いくしみを
答唱詩編 : 「聖書と典礼」をご覧ください
アレルヤ唱 : 「聖書と典礼」をご覧ください
奉納の歌 : 典礼聖歌 405 ひとつに なるう
感謝の賛歌 : プリント サンクトゥス(カトリック聖歌集271ページ)
主の祈り : プリント 主の祈り
拝領の歌 : プリント マラナタ
皆で唱える祈り : プリント ユスト高山右近の列福を求める祈り
閉祭の歌 : プリント 父なる み神よ

今日の典礼奉仕者

先唱	田口
聖体奉仕	Sr.大枝
第1朗読者.....	チュウン
第2朗読者.....	武永(婦)
共同祈願・意向担当者.....	① 田中 ② 佐藤 ③ 細木 ④ ロアン
奉納と献金	信仰教育委員会
典礼当番	岡田、武永
答唱詩編	全員
オルガン奉仕者	石垣

今日の行事・他

- ・大掃除
- ・日曜学校(信仰教育)
- ・教会学校リーダーの集い→夙川教会、13:00～

お知らせ

- ・先週、稲垣ご夫妻のお子様愛翔(まなと)ちゃんが幼児洗礼を受け、園田共同体のひとりとなりました。洗礼名は ジェラルド です。お子さまの健やかな成長とご家族に神さまのお恵みが豊かにありますよう、みなさんのお祈りをお願い致します。
- ・本日(偶数月の第3主日)は「東日本大震災被災者支援募金」を行っています。みなさんのご協力をお願いいたします。

【三位一体の主日(聖霊降臨後第1主日)】

4世紀から5世紀にかけて、教会内には、御子は御父によって造られた存在であり、御父と同一本質ではないということを主張したアレイオス(256年ごろ～336年)の異端に代表される、キリスト論や三位一体論に関する論争が起きました。

このような論争の影響を受けて、スペインやガリアの教会では、三位一体への信仰を表明する信心や説教が盛んになり、7～8世紀には三位一体のためのミサの祈願も作られました。現在のカトリック教会で三位一体の主日のミサで用いる叙唱は、8世紀半ばの秘跡書(サクラメンタリウム)に由来しています。

さらに、9世紀ごろには三位一体のための信心ミサも作られ、11世紀ごろのフランクやガリアのベネディクト会修道院では、聖霊降臨の主日の次の主日に三位一体を祝っていたようです。

教会としては、毎日のミサで三位一体を記念し三位の神を賛美しているということから特別な祝日を設けることには慎重でしたが、教皇ヨハネ22世(在位1316年～1334年)が1334年に全教会で祝うことを決定し、教皇ピオ5世(在位1566年～1572年)による『ローマ・ミサ典礼書』(1570年)にも導入されて定着し、現在に至っています。

(カトリック中央協議会 HP 典礼解説から)



今週の暦

「定例司教総会(～20日まで)」

6月16日(月) 集会祭儀 6:30～

6月17日(火) ミサ 6:30～ ジョヴァンニ神父

6月18日(水) ミサ 6:30～ ジョヴァンニ神父

6月19日(木) ミサ 6:30～ ジョヴァンニ神父

6月20日(金) ミサ 6:30～ 永富神父(男子パウロ会)

6月21日(土) 《記》聖アロイジオ・ゴンザガ修道者

ミサ 6:30～ ジョヴァンニ神父

- ・入門講座(9:00～10:00)
- ・教会清掃(ヨゼフ会)
- ・信仰見直しコース(第1回)→夙川教会13:30～16:30

6月 22 日(日) キリストの聖体(祭日)

ミサ 9:00 ジョヴァンニ神父

- ・典礼のための聖歌練習(ミサ後)
- ・定例評議会
- ・日曜学校(信仰教育)
- ・サン・ジュゼッペ聖歌隊練習(ミサ後・聖堂)
- ・阪神地区社会活動連絡会→尼崎教会13:30～

